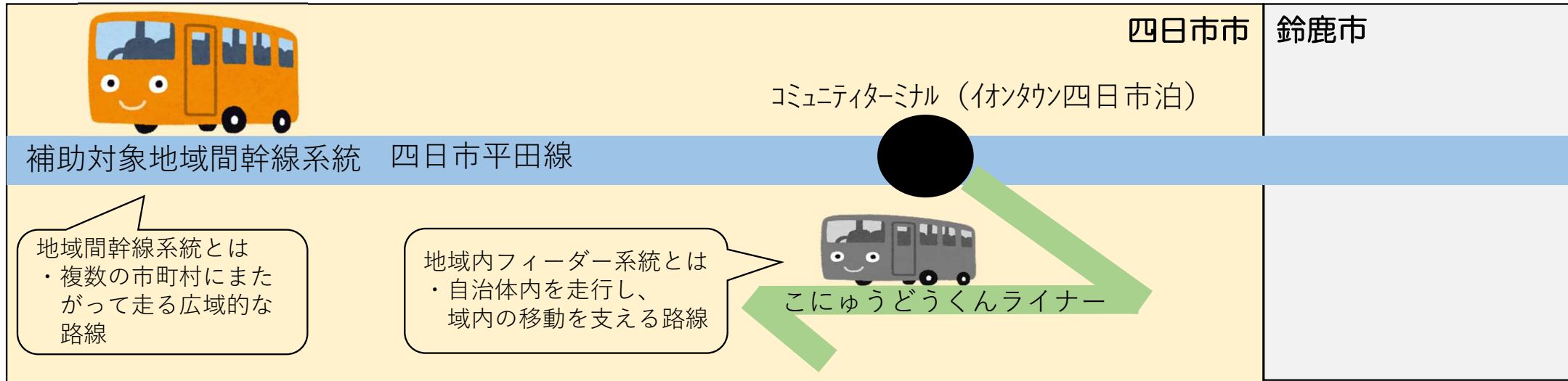


地域内フィーダー系統(こにゅうどうくんライナー)の
概要

地域間幹線系統・地域内フィーダー系統と補助制度について



【地域内フィーダー系統補助】 (市町)

〈目的〉

- ・地域の状況に応じた最適な生活交通ネットワークを確保・維持するため、幹線バス等の地域間交通ネットワークと密接な地域内のバス交通・デマンド交通の運行について支援

〈補助率〉

- ・ 1/2 以内

〈主な補助要件〉

- ・ 補助対象地域間幹線系統バス系統等に接続するフィーダー系統であること
- ・ 新たに運行を開始するもの又は公的支援を受けるものであること
- ・ 路線定期運行の場合、輸送量が2人/1回以上であること
- ・ 経常赤字であること

【地域間幹線系統補助】 (県)

〈目的〉

- ・ 地域の状況に応じた最適な生活交通ネットワークを確保・維持するため、地域間交通ネットワークを形成する地域間幹線系統の運行について支援

〈補助率〉

- ・ 1/2

〈主な補助要件〉

- ・ 複数市町村にまたがる系統であること
- ・ 1日当たりの計画運行回数が3回以上のもの
- ・ 輸送量が15人～150人/日と見込まれること
- ・ 経常赤字が見込まれること

(3) 各施策の概要

1) 「誰もが使いやすい交通手段が整い、次々と新しい人が訪れ、新たな出会いが生まれるまち」を支える公共交通の維持・活性化

① 中心市街地を中心とする将来公共交通網の明確化

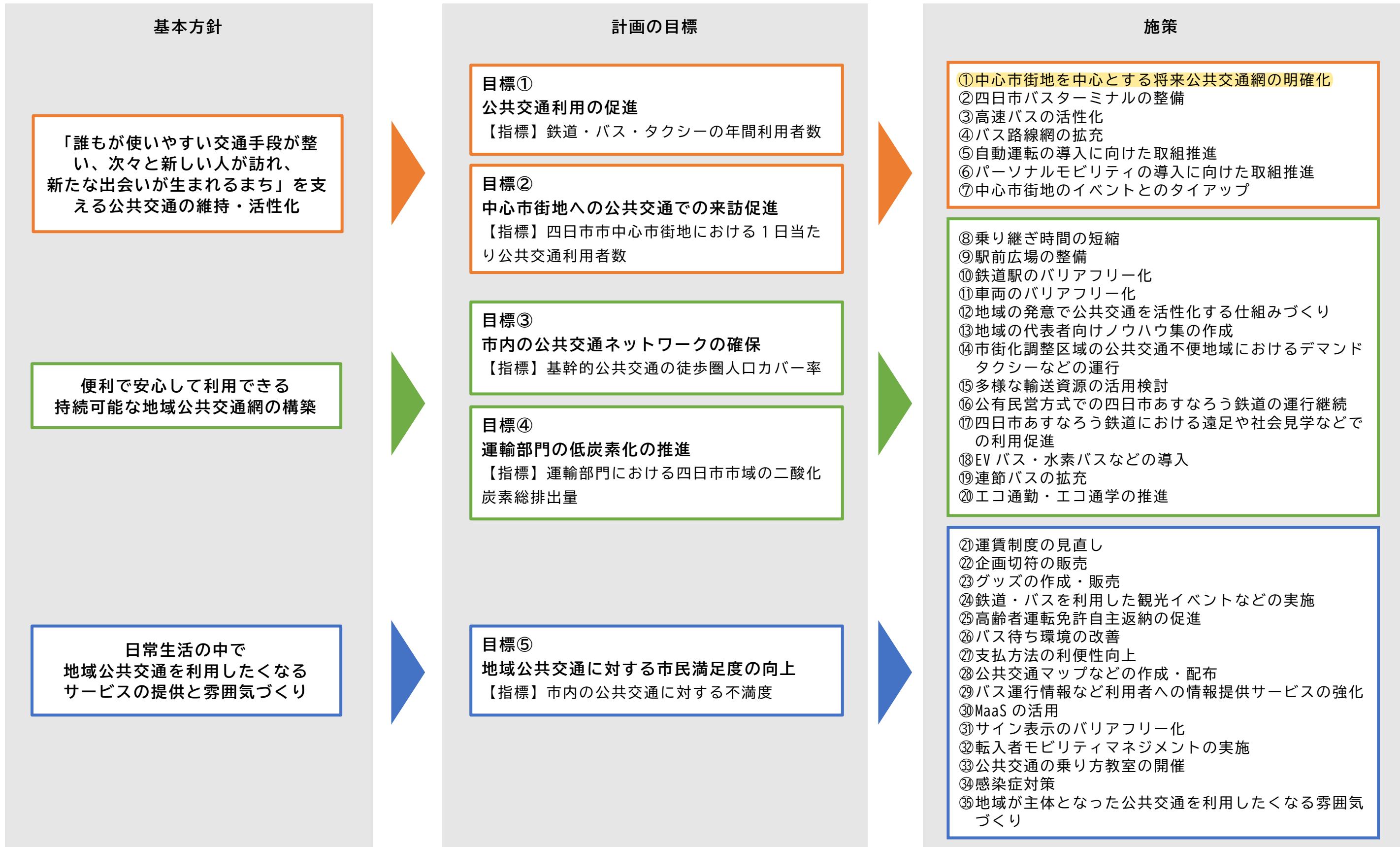
項目	概要
目的	本市内の地域公共交通のネットワークと各路線の役割を明確化することで、本市の目指すべき将来像を関係者間で共有するとともに、路線別の評価を行う際の目安とすることを目的とする
実施概要	各路線に求める役割を明確化
実施主体	鉄道事業者、バス事業者、タクシー事業者、NPO、市民、企業、市



図 公共交通ネットワークイメージの機能分類

10. 目標を達成するために行う事業及びその実施主体に関する事項

(1) 基本方針と施策の関係



【地域公共交通の役割と確保・維持策】

位置付け	路線名	モード	主な役割	確保・維持策
広域幹線軸	近鉄名古屋線	鉄道	・地域公共交通を末端交通とし、県を跨ぐ広域の移動を担う	・交通事業者が主体となって、需要に応じた運行水準を確保する。
	JR 関西本線	鉄道		
都市間幹線	三岐鉄道三岐線	鉄道	・本市中心市街地や主要駅と周辺市町を連絡する移動を担う ・市町村間の連携の強化や本市中心市街地の求心性の維持を図る役割	・関係市町村や交通事業者と本市が協働して利用促進を図る。 ・特に、地域間幹線系統に指定されているバス路線は、輸送量などを維持する。
	近鉄湯の山線	鉄道		
	伊勢鉄道伊勢線	鉄道		
	四日市平田線	バス		
	水沢（室山）線	バス		
	四日市福王山線	バス		
	名古屋桜台高速線	バス		
	名古屋湯の山高速線	バス		
	四日市中部国際空港線	バス		
	四日市大阪高速バス	バス		
	三重京都高速線	バス		
市内幹線	四日市あすなろう鉄道内部線	鉄道	・臨海部に南北に広がる市街地や市街化区域縁辺部の主要住宅団地と中心市街地を連絡し、市民の暮らしの利便性を高める役割 ・大規模工場、教育施設、医療施設など主要な施設と中心市街地を連絡し、市民や本市を訪れる住民の利便性を高め、都市の活力を維持する役割	・交通事業者を中心に維持する。 ・本市は、交通事業者と協働で市民が使いやすいサービスを実現し、利用促進を図る。
	四日市あすなろう鉄道八王子線	鉄道		
	かわしま線	バス		
	小杉線	バス		
	羽津山線	バス		
	三重団地笹川線	バス		
	泊山医療センター線	バス		
	美里あがたヶ丘線	バス		
	水沢（笹川）線	バス		
	桜花台線	バス		
	山之一色線	バス		
	四日市大学線	バス		
	桑名西高校線	バス		
	川越高校線	バス		
	イオンモール東員線	バス		
暁線	バス			
まちなか交通	四日市市内線	バス	・中心市街地内を運行することで、まちなかの移動を支援し、中心市街地の活性化を支える役割 ・中心市街地と臨海部を連絡し、都市と港が一体となったまちづくりを支える役割	・交通事業者を中心に、中心市街地来街者が使いやすいサービスを維持する。
	市内循環線	バス		
	東日野四日市港線	バス		
	市立病院四日市港線	バス		
	新モビリティ（自動運転車両）	バス	・近鉄四日市駅と JR 四日市駅を連絡する移動を担う	・今後導入に向けて検討する。
地域内交通	山城富洲原線	バス	・市街地内の交通空白地域、市街化区域縁辺部の住宅団地、郊外部において、主に移動制約者が身近な生活に必要な外出を支える役割	・本市の地区ごとのまちづくりと連携し、地域が主体となって現在の路線を維持する。 ・現在地域内交通が運行していない地域で、今後新たな交通が必要となる地域では、地域が主体となって導入・維持・活性化を図る。 ・市は財政面での支援にとどまらず、法律的な知識・全国的な事例の紹介などノウハウの提供、必要なアドバイスなど、地域の活動を総合的に支援する。
	神前高角線	バス		
	磯津高花平線	バス		
	生活バスよっかいち	バス		
	こにゅうどうくんライナー	バス		・市や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持改善事業（フィーダー補助）により運行を確保・維持する必要がある、同事業を活用し、需要に応じた運行水準を確保する。
地域限定交通	四日市市デマンドタクシー	デマンド		・市が主体となって、市街化調整区域の公共交通不便地域の需要に応じた移動手段を確保する。

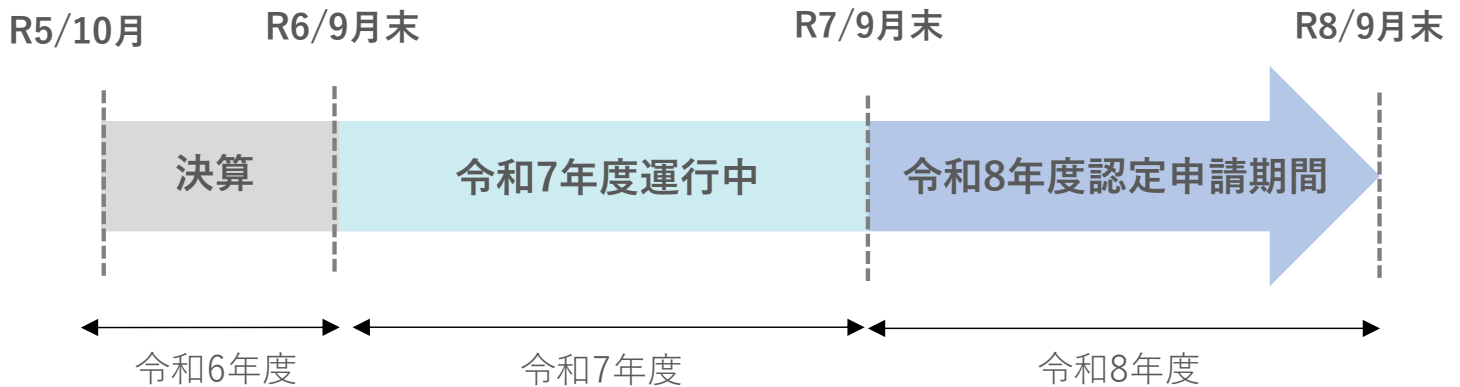
【各路線の運行概要】

位置付け	路線名	起点	経由	終点	許可区分	運行形態	実施主体	補助事業※				
広域幹線軸	近鉄名古屋線	伊勢中川	近鉄四日市	近鉄名古屋	-	-	近鉄	-				
	JR 関西本線	名古屋	JR 四日市	JR 難波			JR 東海	-				
都市間幹線	三岐鉄道三岐線	富田	大安	西藤原			三岐鉄道	-				
	近鉄湯の山線	近鉄四日市	中川原	湯の山温泉			近鉄	-				
	伊勢鉄道伊勢線	河原田	鈴鹿	津			伊勢鉄道	-				
	四日市平田線	近鉄四日市駅	イオンタウン四日市泊	平田町駅			4条乗合	路線定期	三重交通	幹線		
	水沢（室山）線	JR 四日市駅	高花平	小山田病院						幹線		
	四日市福王山線	JR 四日市駅	御館	福王山						幹線		
	名古屋桜台高速線	桜台	キオクシア	名古屋						-		
	名古屋湯の山高速線	名古屋	キオクシア	湯の山						-		
	四日市中部国際空港線	新正車庫	近鉄四日市	中部国際空港						-		
	四日市大阪高速バス	長島温泉	近鉄四日市	USJ						-		
	三重京都高速線	新正車庫	近鉄四日市	京都駅八条口	-							
	市内幹線	四日市あすなろう鉄道内部線	あすなろう四日市	泊	内部	-				-	四日市あすなろう鉄道	-
四日市あすなろう鉄道八王子線		日永	-	西日野	-							
かわしま線		近鉄四日市駅	中川原駅	悠彩の里	4条乗合	路線定期	三重交通	-				
小杉線		近鉄四日市駅	阿倉川駅	キオクシア				-				
羽津山線		市立病院	近鉄四日市駅	キオクシア				-				
三重団地笹川線		三重団地	近鉄四日市駅	笹川				-				
泊山医療センター線		近鉄四日市	泊駅口	医療センター				-				
美里あがたヶ丘線		近鉄四日市	泊口	あがたハイツ				-				
水沢（笹川）線		近鉄四日市	高花平	近鉄四日市				-				
桜花台線		近鉄四日市	松本駅前	桜リサーチパーク				-				
山之一色線		JR 四日市駅	坂部が丘	山城駅前				-				
四日市大学線		JR 富田駅	四日市大学	キオクシア				-				
桑名西高校線		暁学園前	-	桑名西高校				-				
川越高校線		近鉄富田	-	川越高校				-				
イオンモール東員線		山城駅	イオンモール東員	東員駅				-				
暁線		JR 四日市駅	坂部が丘	暁学園駅前				-				
まちなか交通		四日市市内線	JR 四日市駅	近鉄四日市				市立病院	-	-	三重交通	-
		市内循環線	近鉄四日市	東新町				近鉄四日市				-
	東日野四日市港線	四日市港	JR 四日市駅	ガーデンタウン東日野	-							
	市立病院四日市港線	四日市港	近鉄四日市駅	市立病院	-							
	新モビリティ（自動運転車両）	近鉄四日市駅	-	JR 四日市駅	検討中	-						
地域内交通	山城富洲原線	天力須賀二丁目	近鉄富田駅	山城駅前	-	-	四日市市	-				
	神前高角線	近鉄四日市駅	市立病院	近鉄高角駅				-				
	磯津高花平線	高花平	県立医療センター	塩浜駅 他				-				
	生活バスよっかいち	霞ヶ浦駅	大谷台	スーパーサンシ				NPO 生活バス四日市	-			
	こにゅうどうくんライナー	県立総合医療センター	イオンタウン四日市泊	小山田病院				三重交通・四日市市	フィーダー			
地域限定交通	四日市市デマンドタクシー		市全域	-	区域限定	四日市市	-					

※補助事業は令和4年度時点のもの。令和4年度以降補助事業に変更があった場合は計画を見直す。

地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金について

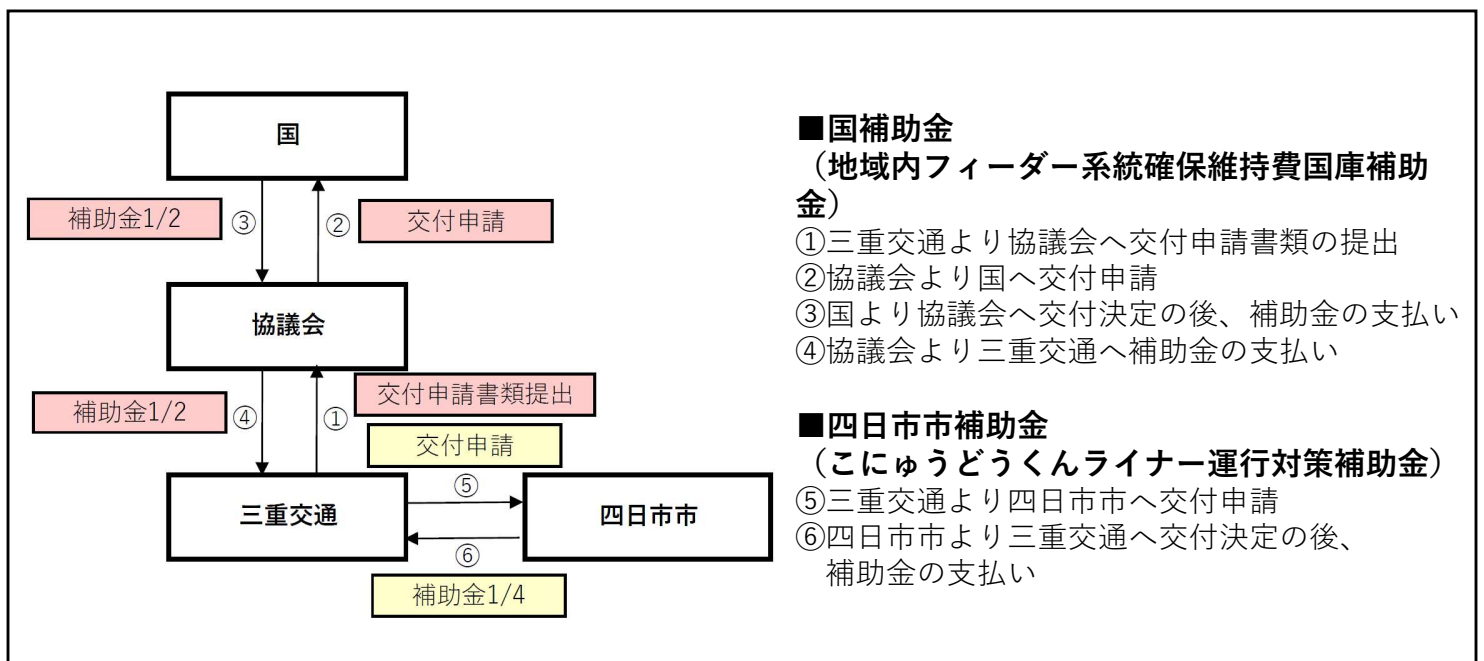
■こにゅうどうくんライナー補助対象期間



■こにゅうどうくんライナーの運行経費



■こにゅうどうくんライナーの実施体制



中運交企第163号
令和7年3月27日

四日市市地域公共交通活性化協議会
会長 伊藤 勝美 殿

中部運輸局長
(公印省略)

令和5・6年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。

なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いいたします。

【問合せ先】
中部運輸局交通政策部 交通企画課
TEL:052-952-8006

自治体・協議会名	四日市市地域公共交通活性化協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・中央通り再編に係る整備事業や自動運転の実証事業などについて、新たな一大交通結節点・交通拠点としての機能を担えるよう、中央通り再編事業(令和9年度以降)の完了に向けて進捗していることを確認しました。
- ・こにゅうどうくんライナーに乗って健康体操や買い物等を楽しんでいただくツアーや運行事業者と連携したバスの乗り方教室などの開催、市広報への公共交通の紹介や利用促進を図るための特集ページの掲載など、様々な取組を通じて公共交通の認知度を上げ、利用啓発に努められていることを評価します。
- ・EVバスの導入に係る複数台に渡る支援のほか、運転免許証の自主返納者を対象に新たに交通系ICカードの交付を始めるなど、運輸部門の脱炭素化や公共交通への転換に積極的に取り組まれていることを評価します。

期待する取組

- ・次年度に実施予定の乗車いただいた方に沿線商業施設の割引券を提供する取組、次年度以降に予定されている商業施設への乗継拠点の整備など、利用者利便の向上や利用促進に係る各種イベント・取組が、幅広い世代に向けたアプローチとなるよう、関係者との連携・共創の下、実施されることを期待します。
- ・現在一部地区で実施されているデマンド交通の実証運行については、利用状況や利用者の声、効果などの分析・考察に努め、実装に関する判断を見据え、検討が進められることを期待します。
- ・中央通り再編というビッグプロジェクトの進捗に合わせ、モビリティマネジメントや市内・市外を結ぶ公共交通ネットワークのPRなどに継続的に取り組まれることを期待します。